

吉田信太郎作
定國尋常小學校讀本唱歌 上

圖書集成(教)
K120.73
38
1
中華書局

K120.73

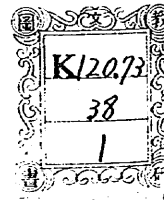
38

1

吉田信太作曲

國定尋常小學讀本唱歌上

東京 郁文 舍



定國
小學讀本唱歌上卷
第一卷
三年
四月
目次

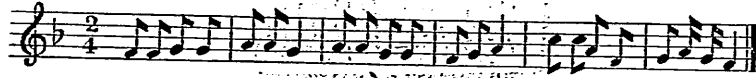
- 一、カ
一、タ
一、ホ
一、あ
一、ほ
一、ゆ
- 一、ス
一、コ
一、ル
一、が
一、ね
一、き
- 一、四
一、七
一、〇
一、四
一、九

- 一、オ
一、コ
一、せ
一、と
一、そ
- 一、ツ
一、ガ
一、ん
一、け
一、ー
- 一、キ
一、ハ
一、た
一、い
一、じ
- 一、サ
一、マ
一、く
一、く
一、じ
- 一、六
一、六
一、二
一、六
一、九

明治
38 6 1
内交

オツキサマ

ハ調二拍子



1 1 2 2 | 3 3 2 | 3 3 2 2 | 1 2 3 | 5 5 3 1 | 2 3 2 1 ||

一 オツサン オカアサン ハヤテテゴランヨ オツキサマがデマシタ
 二 まるくまるく まるく まりのうへに まるく もりのうへに でした

	二		一
モリ	マリ	マルク、	オツキサマ
デノ	マン	マンマルク、	ハヤク、
マシ	マルク、	デマシタ、	ゴランヨ。
ウヘ	ニ、	ガ	オトウサン。
ニ			オカアサン。

● オツキサマ (讀本卷二)

カラス

ハ調二拍子



1 5 | 6 6 5 | 6 6 5 3 | 2 3 2 | 5 6 5 |

カ-カ- カラス カラスガ ナイテイク ドコへ



1 2 3 | 5 5 3 3 | 1 2 3 0 | 5 5 3 3 | 1 2 3 0 |

ナイテイク オミヤノ モリへ オテラノ ヤネへ



1 5 | 6 6 5 | 6 6 5 3 | 2 3 1 ||

カ-カ- カラス カラスガ ナイテイク

	二		一
	カ	カ	● カラス (讀本卷二)
	ド	ナ	ナイテイク、
	コ	イ	ナイテイク、
	ヘ	テ	オミヤノ
	ヘ	モリへ。	
	オ	テ	オテラノ
	モ	ラ	ヤネへ。
	リ	ノ	
	ヘ		
	カ	カ	カラス、
	ラ	ラ	
	ス	ス	
	ガ	ガ	
	ナ	ナ	
	イ	イ	
	テ	テ	
	イ	イ	
	ク	ク	
	ヘ	ヘ	
	ド	ド	
	コ	コ	
	ヘ	ヘ	
	カ	カ	
	ラ	ラ	
	ス	ス	
	ガ	ガ	
	ナ	ナ	
	イ	イ	
	テ	テ	
	イ	イ	
	ク	ク	
	ヘ	ヘ	
	カ	カ	
	ラ	ラ	
	ス	ス	
	ガ	ガ	
	ナ	ナ	
	イ	イ	
	テ	テ	
	イ	イ	
	ク	ク	
	ヘ	ヘ	
	カ	カ	
	ラ	ラ	
	ス	ス	
	ガ	ガ	
	ナ	ナ	
	イ	イ	
	テ	テ	
	イ	イ	
	ク	ク	
	ヘ	ヘ	

タ コ

ハ調二拍子

1 1. 3 | 5. 5 6 5 | 3. 3 2 1 | 2 3 2 0 |
 アガレ クコクコ マヅコニ エヅコ
 ツケク ウナリチ ブンブン サセテ

3 2. 3 | 5. 5 3 5 | 6. 5 1. 6 | 5 6 5 0 |
 サゲタ カミノヲ ヒラヒラ サセテ

6 5. 5 | 3. 3 1 1 | 2. 2 1 2 | 3 3 3 0 |
 ソラニ トンデキル アノトビ ヨリモ

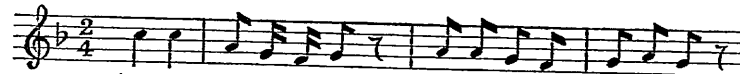
1 2. 3 | 5. 5 3. 5 | 6. 5 1. 6 | 5. 5 1 | 四
 アガレ タコクコ モット モット クカク

● タ コ (讀本卷二)

アガレ、タコ。タコ。タコ。ジダコニエダコ。
 ツケタ ウナリヨ ブンブンサセテ、
 サゲタ カミノヲ ヒラヒラサセテ、
 ソラニ、トンデキル、アノトビヨリモ、
 アガレ、タコ。タコ。モット、モット、タカク。

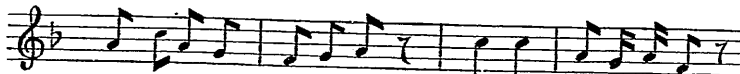
ホタル

へ調二拍子



5 5 | 3 2 1 2 0 | 3 3 2 1 | 2 3 2 0

ホーホー ホタルコイ アツチノミヅニガイツ



3 5 3 2 | 1 2 3 0 | 5 5 | 3 2 3 1 0

コツチノミヅ アマイゾ ホーホー ホタルコイ

ホー、ホー、
ホタル コイ。

コツチノミヅハ
アマイゾ。

アツチノミヅハ
ニガイツ。

ホー、ホー、
ホタル コイ。

● **ホタル** (讀本卷三)

コガハ

へ調四拍子



1-1.3 | 5 5 5 3 | 2. 2 2 2 | 1 2 3-

一 イヘノ マヘヨバ ナガレル コガハ
二 めだか うかせて たのそば とほり



1-5.5 | 3 3 2 1 | 2 1 3. 2 | 1- 0 ||

コガハ ナガレテ ドコヘイク
な かま あつめて おほかは

● **コガハ** (讀本卷三)

一 イヘノマヘヨバ
ナガレルコガハ。

コガハナガレテ、
ドコヘイク。

二 メダカウカセテ
タノソバトホリ、
ナカマアツメテ、
オホカハへ。

せんたく

へ調二拍子



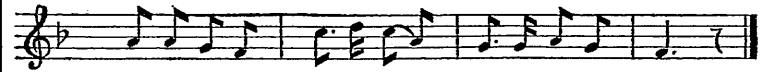
3 3 2 1 | 5. 6 5 3 | 2. 2 1 2 | 3. 0 |

一 ケフーハ アヲツラ ヨイテン キ
二 あらつて か-けた さをだけ の



2 3 2 | 1. 2 1 6 | 5 1 2 3 | 2. 0 |

マヘノ ウナデモ トナリデ モ
しまや かすりの ほしものは



3 3 2 1 | 5. 6 5 3 | 2. 2 3 2 | 1. 0 |

ミヅクム アラフー カケルホ ス
た-ろ- ヒろ-の ひとへも の

●せんたく(讀本卷三)

一 けふは、あをぞら、よいてんき。

まへのうちでも、

となりでも、

みづくむ。あらふ。

かける。ほす。

二 あらって、かけた、さをだけ の

しまや かすりの

ほしものは、

たろー、じろーの

ひとへもの。

あさがほ

へ調四拍子



1 1 1 2 | 3 3 2- | 5 5 3. 1 | 2- 0 |

一 カキネニ ツルチ マキツケ テ
二 わかしろ しぼり どのはな も



3- 3 2 | 1 1 6 6 | 5 5 1. 2 | 3- 0 |

サ イ タ ア サ ガ ホ ア カ ヤ シ ロ
け ふ は ひ る ま で さ い て る て



5 5 3 5 | 6 6 5 5 | 3 3 2. 3 | 1- 0 ||

シボリノ ハナモウ ヲツクシ ヤ
わーした またさけ あさがほ や

10

● あさがほ (讀本卷三)

一 かきね に つる を

さいた あさがほ、 まきつけて、

しぼり の はな も、 あか や しろ。
うつくしや。

二 あか、 しろ、 しぼり、

けふ は、 ひる どの はな も、
さいてゐて、

あした、 また、 さいてゐて、
あさがほや。

とけい

ト調二拍子



	5 5 3 1	2 3 2 0	3 2. 1	6 6 1 6	5. 5 6 1
一	トケイガ	ナツタ	オキヨ	コドモラ	モウヨガ
二	とけいが	なつた	いそげ	こどもら	がつこへ
三	トケイガ	ナツタ	ナラへ	コドモラ	ヨクセイ
四	とけいが	なつた	あそべ	こどもら	がつこが



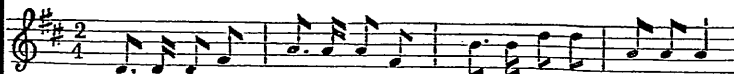
	2 3 2 0	3 2. 3	5 5 3 1	2. 1 2 4	3 2 1 0
	アケタ	キモノ	キカヘヨ	ゴハンモ	デキタ
	いそげ	つつみ	かかへて	おくれん	よーに
	ザシテ	ホンチ	ヒライテ	ワキミチ	スルナ
	ひけた	はやく	かへつて	まりこま	もつて

●とけい (讀本卷三)

- 一 とけい が なった。
おきよ こともら。
きもの きかへよ。
もらう よ が あけた。
ごはん も できた。
- 二 とけい が なった。
いそげ こともら。
つつみ かかへて
がっこへ、いそげ。
おくれん よーに。
- 三 とけい が なった。
ならへ、こともら。
本を ひらいて、
よく、せい だして。
わきみ を するな。
- 四 とけい が なった。
あそべ、こともら。
はやく、かへつて
がっこが ひけた。
まり、こま、もつて。

ほーねんまつり

ニ調二拍子



1. 1 1 3 | 5. 5 5 3 | 6. 6 1 1 | 5 5 5 |

一 コトシハ オコメガ タクサン トレク
 二 ひーらの わいもの としより こども
 三 オミヤノ コチラテ ドンドン ドン
 四 こちらは おかぐら あちらは すまふ



6. 6 5 5 | 3. 3 1 1 | 2. 2 5 5 | 3 2 1 ||

ソレヲ イハツテ ホーネン マツリ
 みーんな そろつて おみやに まゐる
 オミヤノ アチラテ ワイワイ ワーイ
 はーやく いかうと いそいで まゐる

●ほーねんまつり (讀本卷四)

- 一 ことしは、お米が、たくさん、とれた。それを、いはって、ほーねんまつり。
- 二 村の、わかいもの、としより、こども、みんな、そろって、お宮に、まゐる。
- 三 お宮の、こちらで、どンドン、どどん。お宮の、あちらで、わいわい、わーい。
- 四 こちらは、おかぐら、あちらは、すまふ。「はやく、いかう」と、いそいで、まゐる。

そーじ

ニ調四拍子



1 1 3 5 5 5 3	2 2 2 1 2 0	3 2 3 5 5 3 5	6 5 1 6 5 0
一 ハウキゾーキン	チリトリ	フーグイロイロ	ヨーイシテ
二 つくぬほんばこ	ふでたてや	へやのすみすみ	そーじして
三 コノハカレエダ	カミクヅキ	ニハノチリゴミ	ハキツツテ



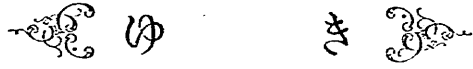
6 6 6 5 5 3 3	2 2 1 2 3 0	5 5 3 5 1 1 6 6	5 5 3 2 1 0
ホコリハラツテ	ヨクフイテ	キレイニナルマアソチ	シマセウ
ものをそろへて	かたづけて	きれいなところで	べんきよーしませう
コイシヒロツテ	ミヅマイテ	キレイナトコロアソチ	シマセウ

● そーじ (讀本卷四)

一 はうき。ぞーきん、ちりとりと、
どーく、いろいろ、よーいして、
ほこり はらって、よく、ふいて、

きれいに なる まで、
そーじ を しませう。

二 机 ほんばこ、ふでたて や、
へや の すみすみ そーじして、
もの を そろへて、かたづけて、
きれいな ところで、
べんきよーしませう。



へ調二拍子

Musical score with four staves. Each staff contains a melody line and a corresponding line of numbers (fingerings) and Japanese lyrics.

Staff 1: $\frac{2}{4}$ 5̣ 5̣ 5̣ 5̣ | 1 1 1 | 2 2 1. 2 | 3. 0
 アノニハ サキノ ユキダル マ

Staff 2: 5̣ 5̣ 5̣ 5̣ | 3 3 1 | 2 2 3. 2 | 1. 0
 ミミメハ ナクナ モツキテ モ

Staff 3: 2 2 2 | 3 3 2 3 | 5̣ 5̣ 3. 5̣ | 6. 0
 ミミハ キコエズ メハミエズ

Staff 4: 5̣ 5̣ 6̣ 6̣ | 5̣ 5̣ 3 | 2 2 3. 2 | 1. 0
 ニホヒハ カグズ モノイヘズ



三 木の は、かれえだ、かみくづ や、
 には の ちり、ごみ はきとって、
 こいし ひろって、水 まいて、
 きれいな ところ で、
 うんどーしませう。



(つぎ)

ゆき

ソレニ テモナク アシモナク

カラダハ マルク コエキテ モ

ヒガタリ ダセバ ヤセタイク

● ゆき (讀本卷四)

あの、にはさきの雪だるま、
 耳、目はな、口、もってゐても、
 耳はきこえず、目は見えず、
 にはひはかげず、ものいへず、
 それに、手もなく、足もなく。
 からだは、まるく、こえてゐても、
 日が、てりだせば、やせていく。

定國 小學讀本唱歌上卷 第一、二年 常用科 終

X 135.7

12
332



明治卅八年五月廿五日印刷

明治卅八年六月一日發行

尋讀唱歌

定價 上卷金十二錢
下卷金十二錢

編輯者 吉田信太

發行兼印刷者 櫻井庄吉

印刷所 東京市京橋區弓町二十四番地
三協合資會社

發行所 東京市京橋區柳町五番地(電話本局三千番)
郁文舍

廣島高等師範學校教師 吉田信太作曲
廣島高等師範學校教師 原 藤藏作技

(近刊)

定國
小學讀本

唱歌 尋常科
遊戯 書 高等科

全壹册
全壹册

本書は此書の歌曲及び之に伴ひたる遊戯其他嶄新にして趣味津津たる競技行進等數十技を記述せられたるものにして唱歌の師とし遊戯の友として兒童教養の職にある者は必ず座右に供ふ可き良書なり

從來唱歌遊戯の書多しと雖とも多くは其動作複雑繁煩にして最も其の肯綮に中れるもの極めて尠く之を課せらるゝも兒童は忽ちにして嫌厭し遂に其効果を得ずして終るを常とす之れ幼少なる兒童に複雑なる動作を強ゆるものにして其記憶に苦ましめ精神を過用し生理に反する所以なりとす
本書は深く茲に留意し理論に基き實際に鑑み嶄新にして趣味ある材料を以て作技し數十葉の圖を挿入し綿密懇切に説明せられたるのみならず其目的効用及び教授の注意等各技に理論を附記せられたる書にして斯道の好伴侶たる恐らく此書に過ぐるものなからん希ふ一讀其價を評せられん事を

